

あじさいネット OFF LINE 通信

2017.1
Vol.21

Regional Health Information Network



輝く霧氷（雲仙市）

年頭所感

「地域医療連携における情報運用の未来を考える」
あじさいネット会長 小尾 重厚 先生 *p.2*

運営報告

あじさいネット通常総会 開催報告 *p.3*

あじさいネット機能紹介

【新機能運用開始!!】 検査データ共有サービス *p.4-5*

【前号続編】
あじさいネットを利用した多職種連携クイックマニュアル *p.6-7*

あじさいな人々／編集後記／あじさいネットからのお知らせ *p.8*

お役立ち 情報提供病院 連絡先一覧表 / あじさいネット入会のご案内 **別紙**

現在の運用状況

- 患者登録数： 60,981 名
- 会員数： 948 名
- 情報閲覧施設数： 275 施設
- 情報提供病院数： 31 施設[※]
※ 2017年1月20日より32施設となります。
(平成28年12月15日現在)

賛助会員

- ◆ (株) ホギメディカル福岡営業所
- ◆ 日本電気(株) 医療ソリューション事業部
- ◆ (株) L S I メディエンス
- ◆ 富士通(株) 長崎支店
- ◆ (株) NTTデータ 公共システム事業本部
- ◆ オフィスメーション(株)



特定非営利活動法人
長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会（あじさいネット）

事務局：〒852-8532 長崎県長崎市茂里町3番27号（長崎県医師会内）
TEL. 095-844-1111 FAX. 095-844-1110 Eメール：aj-na@nagasaki.med.or.jp

年頭所感

地域医療連携における 情報運用の未来を考える

特定非営利活動法人
長崎地域医療連携ネットワーク

会長 小尾重厚 先生



全国へ、そして地域へ

昨年4月の診療報酬改定で、ついには検査・画像情報提供加算および電子的診療情報評価料が算定されるようになりまし。画像を含む診療情報を電子ネットワークで閲覧利用すると30点。それが退院時の紹介を伴うものであれば200点。決して充分な額ではありませんが、とにかく評価がなされるようになったのは非常に画期的なことです。

全国の地域医療連携ネットワークは補助金を元に構築されたものが多いのですが、あじさいネットは最初から会費を元に運営してまいりました。これが診療報酬で評価がされることで、いよいよ補助金に頼らず自己資金で運営していくめどがついたと言えるでしょう。

しかもこの加算および評価料の算定に關しては、あじさいネットがモデルになったと聞いております。私自身も理事の先生方も機会を見つけてはICT連携の必要性を各方面に訴え、全国に向けて「あ

じさいネット研究会」を開催してきました。それらが実を結んだ記念すべき年となりました。

そうして全国的に認められた一方で、「今一度、原点に立ち戻って足元を固めよう」という意見が出てきたのもまた、画期的なことではないでしょうか。そこで大村市では地域に向けた研究会が開催され、長崎市内と五島地域ではいよいよ「病病連携」のテスト運用が開始となり、地域での連携強化が着実に進んでまいりました。

病病連携は準備からテスト運用に至るまでに2年ほどかかりました。ネットワークになっていたのはやはりセキュリティの問題です。情報漏洩を防ぐためのハード面の対応はもちろんですが、運用上の問題もありました。それらにめどが付き、まずは長崎・五島地区で開始となりました。先行運用の中で課題を解決することにより、早期に他地域で広がることを期待しています。

この病病連携開始とほぼ同時期に、県薬剤師会が団体入会されたことも地域連携の進展を印象づけるものでした。

県薬剤師会入会の意義

医薬分業が始まってもう20年ほど経過しておりますが、当時から今日に至る間に、医薬連携の有り様は非常に大きく変わりました。ICT連携のデータ量は圧倒的で、過去何年分もの情報、そしていくつもの施設の情報を多岐に渡って見ることができます。そうなるに薬剤師の方々も、そこからたくさん情報を読み取り、飲み合わせや副作用といった問題を見つけ出さなくてはならない。必然的に勉強

を重ね、薬剤師同士の連携をも強化することにつながります。

より活きる情報管理と運用を

今後の発展性としては、「情報のデータベース化」だと考えています。例えば周産期医療においては、県内のお産が年間1万人ほどで、重篤な症例は年1〜2人。数は少ないですがゼロではありません。それらを取りこぼすこと無く安全性の向上につなげるために、多くのデータを集めて検証していく必要があります。

また、現在厚労省ががん検診のデータベース化を進めています。抗がん剤から遺伝子治療へ治療法がシフトしつつあり、その効果を見るためにもなるべく多くのデータが必要で、データベース化を県単位で進めていくことで、他の地域に先駆けて有用なものができると期待しています。

さらに熊本地震をきっかけに、災害時の対応についての議論が活発になりました。あじさいネットは広島にデータセンターがあり、そこに格納されたデータは病院被災時に診療情報バックアップとして機能させることも可能です。このような視座からも、今後は情報のデータベース化を視野に入れた展開・運用が非常に重要になっていくと考えております。

また今年、行政窓口での周産期医療支援システム登録が大村市で開始されます。この行政参加の取り組みが、あじさいネットと同じように大村市から全県下に広がっていくことを期待しています。



【おび じゅうこう】

昭和五十二年 弘前大学医学部を卒業。長崎大学病院、国立長崎中央病院(現長崎医療センター)勤務を経て、昭和六十三年「おび産婦人科医院」開院。大村市医師会前会長。

《賛助会員様広告欄》

HOGY®

一步先の手術室環境づくりをお手伝いします。

ホギメディカルでは、不織布・キット製品など感染対策製品および理想的な病院経営を総合的にサポートする手術管理システムをご提供しております。
国内最大級の生産・滅菌システムと全国25箇所の営業所ネットワークによって安定的な製品提供ならびにお客様サポートで「安心」をお届けしております。

株式会社 ホギメディカル

本社：東京都港区赤坂2-7-7 TEL:03-6229-1300 FAX:03-6229-1344

平成27年度NPO法人 長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会(あじさいネット) 通常総会が開催されました。

平成28年11月28日(月)20:15～20:55 於：大村市医師会館

終始穏やかな雰囲気です。次年度事業計画・予算等議案の協議が行われ、全議案滞りなく承認議決されました。

1. 開会の辞
2. 会長挨拶
3. 議長選出
4. 議事録署名人の指名
5. 議 事



会員数・参加施設数

以下の()は前年度からの増減数です。

- ・会員 855名(294人増)、賛助会員 6社、団体・組織入会 8団体(1団体増)
- ・参加施設 297施設(19施設増)
情報閲覧施設 266施設(18施設増)、情報提供病院 31施設(1施設増)

活動実績

- ・あじさいネット見学対応 22施設【H27.10～H28.9】
- ・学会・研究会発表・講演 12回 【H27.10～H28.9】
- ・運用説明会・運用講習会等 26回 【H27.10～H28.9】

- 2号議案 平成27年度決算等について 監査報告
- 3号議案 平成28年度事業計画(案)について
- 4号議案 平成28年度予算(案)について
- 5号議案 役員改選について
- 6号議案 個人情報保護方針、
セキュリティポリシー、
運用管理規定の策定について



その他

6. 閉会の辞

《賛助会員様広告欄》



Empowered by Innovation

NEC

見つめているのは、人びとの暮らしです。

人びとが安全・安心で豊かに暮らせる社会のために、私たちは先進的なICTで貢献します。

お問い合わせは NEC(医療ソリューション事業部)へ
〒108-8001 東京都港区芝五丁目7-1(NEC本社ビル) TEL:03-3798-6756

<http://jpn.nec.com/>

新機能運用開始!

検査データ共有サービス

臨床検査会社に外注している血液検査の結果についてデータとして参照・グラフ化・印刷ができる機能です。

さらに、患者さんの同意を取得すれば情報提供病院のデータと同時に表示させたり、疾病管理のシステムに自動的に取り込んだり、検査データをより活用できるようになります。

検査データを、より手軽に活用する

3つの機能

診療に伴って行われる様々な血液検査。その分析を検査会社に外注した場合、結果は紙にプリントされて返ってきます。しかし、その内容を電子カルテに記入したり、他の施設と共有するには手間がかかりました。検査結果をデータとして、より手軽に活用したいというニーズに応えるのが、あじさいネットの「検査データ共有サービス」です。

「検査データ共有サービス」には、次の3つの機能があります。

① 検査データ閲覧

自院の患者さんの血液検査データをあじさいネットの画面上で確認できるほか、グラフ化や印刷が可能になります。iPadを携帯すれば、院外での結果確認も可能です。

② 検査データ共有

自院の患者さんの外注検査データが情報提供病院をはじめ他の医療機関の検査データとともに一覧表示され、複数の医療機関で共有することができま

す。
(※患者さんの同意が必要です)

③ 検査データ自動取込

地域連携パスや糖尿病疾病管理システムを利用している場合、管理に必要な血液検査のデータがこれらのシステムに自動的に記録され、専門病院と連携クリニックの共同診療に活用されます。

(※患者さんの同意が必要です)

③ 自動取込	② 共有	① 閲覧	
あじさいネット上で運用している下記のシステムに、検査データを自動で取り込みます。 <ul style="list-style-type: none"> ● 糖尿病疾病管理システム ● 地域連携パス ● 周産期医療支援システム* <small>(※平成29年度対応開始予定)</small>	「あじさいネットを利用した多職種連携」参加同意書を取得すれば、あじさいネットの診療情報閲覧画面 (ID-Link、HumanBridge) に自院の検査結果が表示されます。他の医療機関と時系列で並べて表示することができ、他の医療機関との検査データ共有が可能になります。	あじさいネットポータル「検査結果参照」ボタンをクリックすると、自院の全患者の検査結果を見ることができ、グラフ表示や印刷、CSVダウンロードが可能です。 <small>(あじさいネットの参加同意がない患者のデータも閲覧可能です。)</small>	機能
<ul style="list-style-type: none"> ■ 患者さんごとに、各システムの参加同意書 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 患者さんごとに、「あじさいネットを利用した多職種連携」参加同意書 	(特になし)	必要なもの

すべての機能が **追加費用なし** で利用できます!

《賛助会員様広告欄》

ヘルスケアの未来を変えていく。



株式会社LSIメディエンス

臨床検査 / 健康診断サポート / 診断薬・機器 / 創薬支援 / 環境リスク評価 / 食の安全サポート / ドーピング検査

LSIメディエンスは、(株)三菱ケミカルホールディングスの事業会社である(株)生命科学インスティテュート(Life Science Institute, Inc.)のグループ企業です。

〒101-8517 東京都千代田区内神田一丁目13番4号 THE KAITEKI ビル

THE KAITEKI COMPANY
三菱ケミカルホールディングスグループ



検査データ共有サービスの利用を始めるには？

はじめに 施設の利用申請をする 「閲覧」・「共有」・「自動取込」の3機能いずれか一つでも使う場合に必要です

あじさいポータル上の「検査データ共有サービス」バナーから関係書類一式をダウンロードし、以下の2つを提出する。

- 送信依頼書（→ 検査を外注する臨床検査会社へ提出）
- 検査データ共有サービス参加申込書（→ あじさいネット事務局へ提出）



閲覧

1. あじさいネットポータル画面にある、「検査結果参照」ボタンをクリックする。



2. 自院の患者一覧が表示される。詳細を表示させたい患者を選択すると、データを閲覧したり、グラフ化や印刷などが行える。



「自動取込」についての詳細・ご利用方法は、ご利用システムの担当会社におたずねください。

共有

※患者さんの同意が必要です

1. 患者さんから「あじさいネットを利用した多職種連携」同意書を取得し、事務局に提出する。

2. あじさいネットポータル画面からID-LinkまたはHumanBridgeに入る。



3. 患者情報を表示させると他院と自院の検査データアイコンが同列に表示される。



4. 検査の詳細データも、時系列で並んで表示される。



実際に使用されている先生のご意見

奥平外科医院（長崎市） 院長 奥平 定之 先生



血液検査を外注していますが、検査結果は翌日の昼頃に返ってきていました。それが現在は緊急の場合を除くと、セキュリティが高いあじさいネットの検査データ「閲覧」により翌朝にはデータが閲覧できるようになったので、その日の診療開始前に対応を完了させることができるようになりました。時系列表示もでき便利です。

また、在宅医療等におけるチーム間の情報共有のためには、これまで自院の検査データをスキャナーで読み込みファイルで保存してあじさいネットに取り込ませていました。そのため大変手間がかかっていたのですが、これも現在は検査データ「共有」により自動で、かつ他院の検査データと一緒に表示できるので、省力化だけでなく見やすさの点でも断然良くなりました。

今後、あじさいネットを使った「地域連携パス」の運用が予定されていますが、この二つの機能の発展形としてみます重要で便利な機能になると思います。

《賛助会員様広告欄》

「つなぐ医療」から、
「支える医療」へ。



shaping tomorrow with you
社会とお客様の豊かな未来のために

FUJITSU

富士通は、医療の未来をカタチにしていきます。

地域医療ネットワークの整備が進むなか、富士通は、地域と住民を「支える医療」にいち早く着手。災害時の事業継続、ビッグデータによる個別化医療、創薬の加速化をサポートします。

HumanBridge EHRソリューション

製品・サービスについてのお問い合わせは
富士通コンタクトライン（総合窓口）0120-933-200（受付時間 9:00~17:30 土・日・祝日・年末年始を除く）
<http://jp.fujitsu.com/solutions/medical/products/humanbridge/>

あじさいネットを利用した 皆さまより操作に関するご質問が多かったので前回に引き続き特集いたします。

多職種連携のクイックマニュアル

2014年より在宅医療でのあじさいネットの利用が始まっており、ID-Linkは「ノート機能」、HumanBridgeは「患者メモ機能」という名称で、多職種間での情報共有機能が提供されています。このページではこれらの操作について簡単に説明します。

ID-Link「ノート機能」操作手順 ※ID-Linkの画面に入った後の操作説明です。

1. 患者さんを選択し、カレンダー画面から「新規作成」をクリックする。



注意

ノートに情報が記録された事をメールにて通知するサービス(通知メール)を利用する場合は、利用者ご自身で「参加登録」を行う必要があります。詳しくは「Participant(参加登録)機能設定」をご覧ください。

※あじさいポータル→ID-Link→マニュアル→Participant(参加登録)機能設定

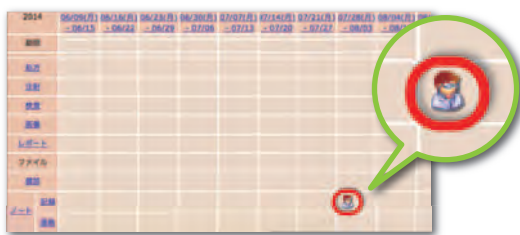
2. 必要項目の選択、入力を行い「登録」ボタンをクリックする。



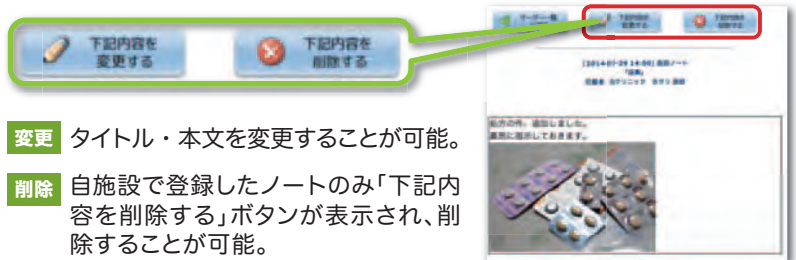
- ① **タイプ**
「ノート」か「指示」を選択する。
- ② **種別**
 - 「ノート」の場合、記録・連絡の中から種別を、登録されている職種の中から資格種別を選択する。
 - 「指示」の場合、処方・注射・検体検査・細菌検査、画像の中から指示内容を選択する。
- ③ **日付・時間**
日付、時間を入力する。
- ④ **タイトル**
任意のタイトルを入力する。(省略可能です)

- ⑤ **登録内容**
公開したい内容を文字入力する。
- ⑥ **登録ファイル(画像が貼れます)**
 - 画像ファイルを添付する。(複数選択可:但し1つずつ選択する)
 - 注)登録ファイルがなくても登録できます。
 - 注)動画登録はカレンダー画面のファイルから行えます。
- ⑦ **アイコン**
 - 「ノート」の場合は、記入者の職種アイコンが表示される。
 - 「指示」の場合は、指示内容に応じたアイコンが表示される。
- ⑧ **参加者へ通知**
チェックを入れないとチームメンバーに通知されないため、必ずチェックを入れる。

3. カレンダー画面にアイコンが表示される。(例:医師がノート登録した場合)



4. アイコンをクリックすると、記載した内容、画像が表示される。



※ノート機能の操作は、パソコンでもiPadでも同じ操作です。

※画像は12月上旬現在のものです。

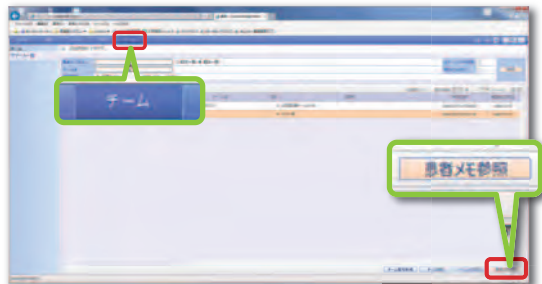
《賛助会員様広告欄》



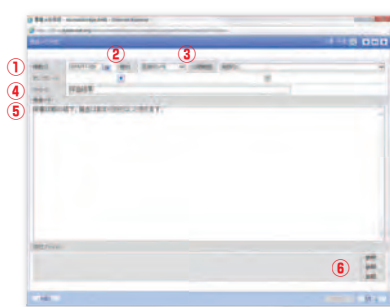
HumanBridge「患者メモ機能」操作手順 ※HumanBridgeの画面に入った後の操作説明です。

パソコン

1. チームのタブをクリックし、患者さんを選択し、「患者メモ参照」をクリックする。



3. 必要項目の入力を行い「確定」をクリックする。



- ① 記載日：日付を入力する。
- ② 種別：登録されている職種の中から資格種別を選択する。
- ③ 公開範囲：登録されている公開範囲の中から選択する。
- ④ タイトル：任意のタイトルを入力する。
- ⑤ 患者メモ：公開したい内容を文字入力する。
- ⑥ 添付ファイル：画像ファイルを添付する。

2. メモの一覧が表示されるので、「新規メモ作成」をクリックする。



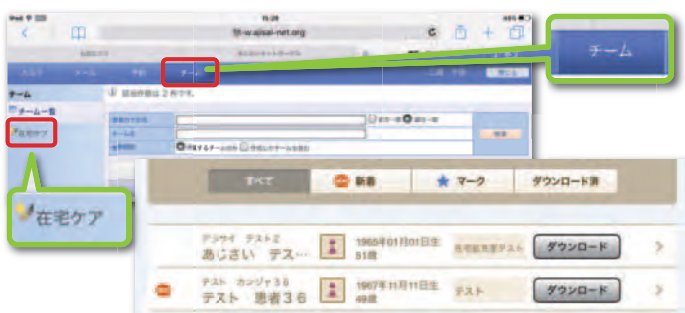
4. 患者メモ画面に追加される。



カルテのタブをクリックすると表示が変わる。

iPad

1. チームのタブをクリックし、「在宅ケア」をクリックすると患者一覧が表示される。そこから患者さんを選択する。



2. タイムラインが表示されるので「新規メモ」をクリックする。



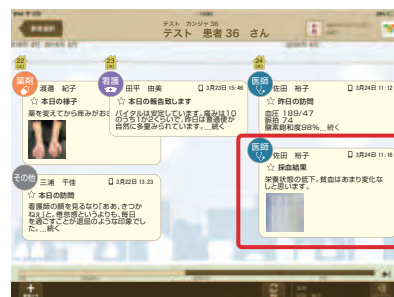
3. 必要項目の入力を行い、「保存」ボタンをクリックする。



メモ
公開したい内容を文字入力する。

カメラ
カメラから写真や動画を撮り、メモページに貼る。
※動画の時間制限は20秒です。

4. タイムラインにメモが追加される。(例：医師がノート登録した場合)



コメントをタッチするとコメントの続きや写真・動画が表示される。

※iPadでのこちらのアプリケーション(HumanBridge 在宅ケア)は将来的に有料化される予定です。

※画像は12月上旬現在のものです。

《賛助会員様広告欄》

春回会 井上病院様

『あじさいネット』で情報提供をしています。

医療を通じ地域の方へ安心を提供すること。



オフィスメーション株式会社

長崎市金屋町2-6 電腦BLD.
http://www.nagasaki-om.co.jp

お問い合わせ 095-895-8188
(ヘルスケア直通)

FUJITSU
オフィスネットワーク株式会社
富士通パートナーです。

『あじさいネット』に
協賛しています。



あじさいネット

AJISAI NET Regional Health Information Network

診療所・薬局・訪問看護施設などの皆様へ

入会のご案内

【閲覧施設用】

※ 情報提供病院の入会については手続き・費用とも本ページの記載と異なりますので、あじさいネット事務局にお問合せください。

入会申請から利用開始までの流れ

入会申請書を提出する

入会申請書に必要事項を記入し、あじさいネット事務局へ提出します。(申請書はホームページからダウンロードできます)

施設が新規に入会する時に必要な書類

- 施設入会申請書【情報閲覧施設用】
- 機器設置ヒアリングシート
- 入会する人数分の 個人入会申請書

運用講習会を受講する

あじさいネットの概要や、利用に際し必要な事をご説明する「運用講習会」を受講していただきます。

(講習会の日時や場所は、入会申請受理後にご案内いたします)

受講が終わると、あじさい会員IDが発行されます。

機器を設置する

あじさいネットを利用するために必要なVPN機器の設置をするため、専門業者が施設にお伺いいたします。

(設置の日程については入会申請後、専門業者よりご案内いたします。)

初期費用・利用料のお支払い

入会金・初期設定費用・利用料をお支払いいただきます。

※「利用料」は会費およびシステム料・ウィルス対策費用で、毎年10月以降に1年分を請求します。入会時は機器設置の翌月から9月分までを一括でお支払い下さい。

ご利用開始

これであじさいネットが利用可能です。患者さんから同意書を取り、情報提供病院にFAXすると約15分で(※)診療情報が閲覧できるようになります。皆様の日々の診療にぜひお役立て下さい。

(※ 多人数登録の同意書については設定に15分以上かかる場合があります。)

あじさいネットは、医療関係機関を強固なセキュリティネットワークでつなぎ、様々な情報をやりとりできる全国屈指の医療連携ネットワークシステムです。あじさいネット上では、情報提供病院の診療情報を閲覧するサービスを始めとして、その他にも様々なサービス・機能を提供しております。今後もさらなる機能拡張・追加を予定しています。

入会申し込みからご利用開始までの手順は、左記の通りです。たくさんの方の医療関係機関の参加をお待ちしています。

あじさいネットではこんな機能が使えます

- ・ 情報提供病院の診療情報閲覧
- ・ セキュアメール
- ・ TV会議システム
- ・ 医療関係動画配信
- ・ 周産期医療支援システム
- ・ 地域包括ケアチーム医療
- ・ 糖尿病疾病管理システム
- ・ 地域連携バス
- ・ 検査データ共有

特別な機器が必要？

通常のインターネットができるWindowsパソコン

環境があればお申し込みできます。それ以外に事前に準備するものはありません。

※TV会議を利用するには、マイクやスピーカー等の機器が必要です。

モバイルでも使える？

iPadでもご利用になります。ただし、パソコンで利用できることが前提となり、iPadのみでの入会利用はできません。

また、通常の利用料とは別に、iPad1台あたり月額700円の料金がかかります。

閲覧施設の皆さまが入会する場合の

あじさいネット会員区分とご利用料金

※ 5人以上入会する施設は会費が割引になります。詳細は事務局へお問い合わせ下さい。
※ 情報提供病院はこの表と金額が異なります。

(価格は全て税込です)

	正会員	準会員*	ポータル会員*	システム料 (VPN機器1台)	ウィルス対策ソフト ライセンス料 (パソコン1台毎)
年会費 (1年分一括払い)	36,000円 (月額3,000円)	12,000円 (月額1,000円)	2,400円 (月額200円)	12,000円 (月額1,000円)	3,000円
利用できる機能	あじさいネット 基本機能全て	あじさいネット 基本機能全て	希望する 1機能のみ	入会金 <small>所属団体が 入会済みなら 無料!</small>	初期設定費用
総会議決権	○	×	×	50,000円 <small>* 病院の場合は病床数により金額が 変わりますのでお問合せください。</small>	30,000円

* 1施設において、少なくとも1人は正会員となります。「準会員」または「ポータル会員」は、2人目以降の入会者について選択可能となります。

入会についてのお問い合わせ先

あじさいネット事務局 (長崎県医師会内)

TEL. 095-844-1111

申請書類ダウンロード: あじさいネットホームページ

<http://www.ajisai-net.org/>

「医療関係の皆さま」→「入会・退会申請書」のページからダウンロードしてください。



あじさいネット説明同意書の送付先一覧

AJISAI NET

見やすいところに貼ってご利用いただくと便利です

(2017年1月現在：情報提供病院 32 施設)

	医療機関名・受付時間 (日曜・祝日は全施設受付なし)	FAX 番号	電話番号
県央・佐賀	国立病院機構 長崎医療センター 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0120-731-063	0120-731-062
	市立大村市民病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-378-375	0957-52-1800
	国立病院機構 長崎川棚医療センター 地域医療支援センター (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-82-2970	0956-82-3121
	諫早総合病院 医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0120-1388-35	0957-22-1380
	貞松病院 地域医療連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	0957-54-1165	0957-54-1161
	愛野記念病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 8:30-12:30 ※ 第2土曜休)	0957-36-0731	0957-36-3950
	諫早記念病院 医療連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	0957-22-2903	0957-22-0370
	日赤長崎原爆諫早病院 医療連携室 (平日 8:30-16:30 土 受付なし)	0957-43-2870	0957-43-2111
	南野病院 地域医療連携室 (平日 9:30-16:30 土 受付なし)	0957-54-8752	0957-47-5200
	宮崎病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0957-25-7053	0957-25-4800
	国立病院機構 嬉野医療センター 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-473-489	0954-43-1213
長崎	光晴会病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 8:30-12:00)	0120-573-632	095-857-3563
	十善会病院 地域連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	095-818-5388	095-821-1214
	長崎大学病院 地域医療連携センター (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	095-819-7305	095-819-7930
	長崎みなとメディカルセンター 市民病院 医療連携センター (平日 8:45-17:00 土 受付なし)	095-821-1116	095-822-3251
	日赤長崎原爆病院 病診連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0120-845-262	0120-845-261
	済生會長崎病院 地域医療連携センター (平日 8:30-18:00 土 受付なし)	095-827-7025	095-827-7021
	聖フランシスコ病院 地域連携科 (平日 9:00-17:00 土 9:00-12:00)	095-845-7600	095-846-2553
	井上病院 地域連携室 (平日 9:00-17:00 土 9:00-12:00)	095-849-6622	095-844-1281
	長崎記念病院 地域連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	095-871-1510	095-871-1515
	長崎北病院 診療録管理室 (平日 9:00-17:00 土 9:00-12:00)	095-886-8707	095-886-8700
	虹が丘病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 8:30-12:30)	095-856-1102	095-856-1112
	上戸町病院 地域連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	095-832-5616	095-832-5615
	国立病院機構 長崎病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	095-808-0176	095-824-2788
	五島・杵岐	長崎県上五島病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0959-52-8150
長崎県五島中央病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)		0959-75-0657	0959-72-3181
長崎県杵岐病院 地域健康増進センター (平日 8:30-17:15 土 受付なし)		0920-47-1136	0920-47-1135
光武内科循環器科病院 地域連携課 (平日 9:00-16:30 土 受付なし)		0920-48-1655	0920-47-0023
県北	佐世保市総合医療センター 地域連携センター (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0956-24-0474	0956-24-1515
	佐世保中央病院 地域医療連携センター (平日 8:30-17:30 土 8:30-12:00)	0800-7000-070	0120-33-8293
	佐世保共済病院 医療連携室 (平日 8:30-17:30 土 受付なし)	0120-12-2067	0956-22-5136
	長崎労災病院 地域医療連携室 (平日 8:15-17:00 土 受付なし)	0120-666-437	0956-49-2191

あじさいネット説明同意書は、必ず上記 FAX 番号あてに送信してください。

同じ病院内でも違う番号（代表番号等）あてに FAX すると、処理に時間がかかる場合があります。

あじさいネットOFFLINE通信
編集長 松本武浩

下記お知らせにもありますように、2016年12月9日(金)ついにあじさいネットTV会議(A.M.E.C)を使った病院間の定期カンファランスが始まりました。

- 長崎県がん診療拠点病院 (B施設)
- 佐世保市総合医療センター
 - 佐世保中央病院
 - 国立病院機構 長崎医療センター
 - 諫早総合病院
 - 長崎県島原病院
 - 長崎みなとメディカルセンター市民病院
 - 日赤長崎原爆病院
 - 長崎大学病院

第一号となったのは長崎県がん診療拠点病院である8病院間のがん診

録研修です。今後、年4回の予定で定期的に開催します。

がん登録推進法により昨年からの地域がん登録が義務化され、がん診療情報と予後情報の精度向上に期待されています。しかしながらそれは、診断やコーディングの正確さや治療や評価の標準化が重要ですが、これには院内がん登録業務に従事する担当者

の知識向上が必須です。これを解決するためには定期的な研修や担当者間の意見交換が必要なのです。しかしながら県内8病院、長崎市、佐世保市、諫早市、島原市と病院は分散しているので、一箇所に集合しての研修会

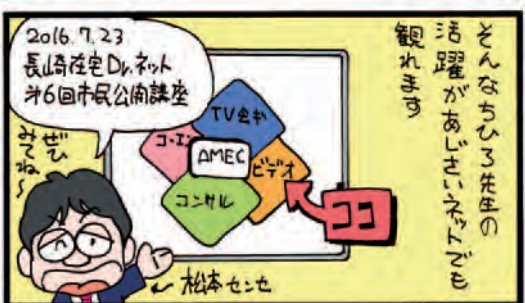
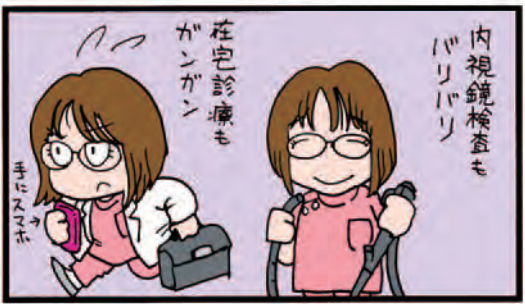
はコスト面で簡単に開催できないという課題がありました。これが解決されたのです。

これを機会に各病院には、A.M.E.CによるTV会議やカンファランス、講演会が容易に開催あるいは参加可能な設備と部屋を用意していただき

ましたので、すでにがん登録以外の病院間カンファランスにも利用させて欲しいという希望が寄せられています。またA.M.E.Cはあじさいネットが利用できる端末があれば簡単に利用設定ができますので、8病院



本誌のご感想をぜひ「あじさいネット 拡充プロジェクト室」までお寄せ下さい。
E-mail: ajisai-project@nagasaki.med.or.jp



漫画制作：たくま医院 院長 詫摩和彦先生 (長崎県医師会所属/長崎在宅 Dr. ネット理事)

あじさいネットからのお知らせ



宮崎病院が情報提供病院として運用開始
宮崎病院(諫早市)が、1月20日(金)より情報提供病院として正式運用を開始いたします。これにより情報提供病院は、計32施設となります。

県薬剤師会であじさいネット活用講習開催
長崎県薬剤師会館において、「かかりつけ薬剤師養成講習会」が10月7日(金)に開催されました。

薬剤師3名が講師になり、あじさいネットを活用したかかりつけ薬局のあり方や実例等が報告され、およそ100名の参加がありました。
県薬剤師会の団体入会以降、薬剤師の方々が続々と入会されており、地域医療連携がますます発展するものと期待されます。

病院間でのTV会議による研修会を開催

あじさいネットのTV会議システムで情報提供病院同士を直接結んでの研修会が、12月9日(金)に初めて開催されました。この研修会は「長崎県がん診療連携協議会がん登録部門 第1回院内がん登録研修会」で、8つの情報提供病院からがん登録にかかわる方々が参加して行われたものです。

情報提供病院の堅牢なネットワークセキュリティを損なわずに他病院との円滑な接続を実現するあじさいネットにより、診療情報閲覧とはまた別の機能で病院間連携を実現した、記念すべき日となりました。



今回は長崎大学病院が進行役となって開催され、質疑応答も画面を通じて滞りなく行われました。今後、本システムの更なる活用が期待されます。

お問い合わせ・入会お申込み
あじさいネットに関する
あじさいネット事務局 (長崎県医師会内)
TEL.095-844-1111 FAX.095-844-1110
aj-na@nagasaki.med.or.jp